

令和 3 年 6 月

小林市議会定例会提出議案説明書

提案理由をご説明する前に、現在の市政運営に係る主な取り組み等について、ご報告をさせていただきます。

まず、新型コロナウイルス感染症の発生から1年以上が経過する中、医療や福祉の現場の最前線で業務に従事されている皆様や、感染拡大防止の取り組みにご理解とご協力をいただいております市民の皆様、事業者の皆様に対し、改めて心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、県内の感染状況が一定程度沈静化してきたことに伴い、去る6月1日に県独自の警報レベルが「感染拡大緊急警報」に移行されたところであります。

一方、県外におきましては、感染の拡大が続いていることから、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の発令が継続されているところであります。

このような中、本市におきましては、5月に入り、市内在住の方の感染が確認されるなど、依然として予断を許さない状況が続いているものと考えております。

引き続き、県外からの感染の持込みや新たな変異株の拡大への警戒を強めるとともに、小林市の基本的対応方針に基づき、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいります。

次に、新型コロナウイルスワクチンの接種

についてであります。

本市におけるワクチン接種の状況ですが、西諸医師会や各医療機関のご協力のもと、医療従事者や高齢者の方から、順次、ワクチン接種を開始しているところでもあります。

なお、ワクチン接種の予約受付に関しましては、当初、市民の皆様にご不便やご心配をおかけしたところではありますが、去る6月3日には、これまでのコールセンターに加えて、インターネットによる予約受付を開始するとともに、市職員による予約手続の支援を実施するなど、安心して円滑に接種いただけるよう、対応を進めているところでもあります。

また、65歳以上の方のワクチン接種の早期完了を実現するため、県や西諸医師会と調整を図り、西諸地域において、6月下旬から県による広域集団接種を実施することとなっており、本市におけるワクチン接種が加速することを期待しているところであります。

今後とも、市民の皆様が安心して円滑に接種いただけるよう、県、西諸医師会その他関係機関との連携を図りながら、万全の体制で取り組みを進めてまいります。

次に、防災対策についてであります。

昨年度から八幡原市民総合センターの敷地内において整備を進めております、小林市地域防災センターにつきましては、9月から

供用を開始する予定としております。

完成後には、地域における防災力や災害対応力の更なる向上を図るため、自主防災組織をはじめ、多くの市民の皆様に、平時から防災に関する情報共有や、研修、訓練等に活用いただきたいと考えております。

なお、これから大雨や台風による災害の多い季節となってまいります。

近年、全国各地で記録的な大雨に伴う大規模な災害が毎年のように発生しており、いつどこで同様の災害が発生してもおかしくない状況にあります。

本市におきましても、風水害、地震、火山災害など、あらゆる災害の発生に備え、新型

コロナウイルス感染症対策にも十分に配慮しながら、引き続き、地域防災計画を基本とした危機管理体制の更なる充実を図ってまいります。

次に、経済対策についてであります。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、本市の経済は、依然として深刻な状況が続いているものと考えております。

このような状況を踏まえ、本市では、昨年度に引き続き、市内における消費の喚起及び経済循環を促す目的で、プレミアム付商品券事業に取り組んでいるところであります。

なお、6月4日からは、「小林てなんど

プレミアム付商品券」の販売と利用が開始されたところであり、市民の皆様に、この商品券をいち早く利用していただくことで、市内の経済活動が活発に行われることを期待するものであります。

次に、聖火リレーについてであります。

去る4月26日に、東京2020オリンピックの聖火が本市に到着し、東上町交差点から市役所までの約2.5キロメートルを、13人のランナーの皆様によりリレーされたところであります。

当日は、ゴールである市役所において、市内の高校生にご協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染症対策にも十分に配慮した上で、聖火の到着を祝うミニセレブ

レーションを実施し、成功裏に終了することができたところであります。

運営にご尽力いただいた関係者の皆様や、交通規制等にご理解とご協力をいただいた市民の皆様に対し、この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

次に、スポーツの振興についてであります。

昨年度から整備を進めておりました小林総合運動公園陸上競技場につきましては、3月末にリニューアルし、去る4月3日に、完成披露会を開催いたしました。

新しくなった陸上競技場につきましては、劣化が著しかったトラックの素材を、世界陸連認証のフルウレタン舗装材に改修する

とともに、写真判定装置を設置するなど、機能性・利便性は格段に向上したところがあります。

今後は、より多くの市民の皆様にご利用いただくとともに、各種大会や合宿の誘致を行い、新しくなった陸上競技場を活用することで、「スポーツのまち小林」を広くPRしてまいります。

以上、現在の市政運営につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況が続いておりますが、「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持・再生」の両立を目指すことを基本的な考え方としながら、市民の皆様の元気と笑顔の創出を図るため、引き続き鋭意取り組みを進めてまいります。

それでは、以下、議案について、ご説明を申し上げます。

議案第41号令和3年度小林市一般会計補正予算第3号につきましては、歳入歳出それぞれ8,969万4,000円を増額し、予算規模は266億7,031万6,000円となります。

まず、歳入につきましては、国庫支出金を追加計上するものであります。

次に、歳出につきまして、ご説明を申し上げます。

民生費につきましては、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯

生活支援特別給付金を支給するための費用を計上するものであります。

商工費につきましては、県独自の緊急事態宣言の影響を受けて、厳しい経営状況に置かれている市内事業者に対し、事業継続支援給付金を支給するための費用を計上するものであります。

議案第42号令和3年度小林市一般会計補正予算第4号につきましては、歳入歳出それぞれ7億1,098万7,000円を増額し、予算規模は273億8,130万3,000円となります。

まず、歳入につきましては、国県支出金、繰入金等を追加計上するとともに、市債を減額計上するものであります。

次に、歳出の主な事業のご説明を申し上げます。

総務費につきましては、地場産品の滞留の解消及び地場産品を通じた本市の認知度向上を図るための費用等を計上するものであります。

民生費につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている高齢者の実態把握を行うための費用等を計上するものであります。

衛生費につきましては、新型コロナウイルスワクチンの接種体制強化に要する費用を計上するものであります。

農林水産業費につきましては、畜産業の生産基盤の確保と競争力の強化を図るため、畜産クラスター協議会が実施する施設整備に対する補助金等を計上するものであります。

商工費につきましては、アフターコロナを見据えた観光客の受入体制の整備に要する費用等を計上するものであります。

土木費につきましては、永田平公園内にウォーキングコースを整備するための費用等を計上するものであります。

教育費につきましては、小・中学校におけるICT教育の推進に要する費用等を計上するものであります。

議案第43号令和3年度小林市国民健康

保険事業特別会計補正予算第1号につきましては、歳入におきまして、国民健康保険税と繰越金の組替えを行うものであります。

なお、今年度の国民健康保険税の税率につきましては、据え置くことといたしまして、医療給付費分と後期高齢者支援金分を合算した1人当たりの調定額は8万7,624円、1世帯当たりの調定額は13万8,961円となります。

議案第44号職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正につきましては、新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令が廃止されたことに伴い、新型コロナウイルス感染症の定義について見直しを行うため、所要の改正を行うものであります。

議案第45号公の施設に関する条例の一部改正につきましては、自主防災組織をはじめ、市民全体の防災力や災害対応力の向上を図るため、小林市地域防災センターを設置することに伴い、所要の改正を行うものであります。

議案第46号小林市重度障がい児年金条例の一部改正につきましては、重度障がい児年金について、令和6年度までに段階的に廃止するため、所要の改正を行うものであります。

議案第47号小林市介護保険条例の一部改正につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等における介護保険料の減免措置について、令和3年度も引き続き実施するため、

所要の改正を行うものであります。

議案第48号及び議案第49号の西諸地区水利施設管理強化事業の事務の受託に関する規約の協議につきましては、西諸地区水利施設管理強化事業の事務を受託するための規約を定めることに関し、えびの市及び高原町と協議をすることについて、議会の議決を求めるものであります。

なお、議案第41号につきましては、子育て世帯生活支援特別給付金及び事業継続支援給付金について、早急に支給する必要があることから、本日一審議での議決につきましてお願いを申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、今後、新たな予算措置等が

必要となった場合につきましては、引き続き本市の状況を十分に見極めながら、速やかに関係議案を提案させていただくこととしております。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。